

■壺井繁治 詩人。壺井栄の夫。'詩とは爆弾である！'で始まる有名な宣言を出した。

つばいしげじ

八幡製鉄始・1897＝ 香川県小豆郡苗羽村堀越(内海町)で、自作農の大百姓の四男に生まれる。

日露戦争終・1905＝ 8歳：
満鉄発足・・1906＝ 9歳：

明治天皇没・1912＝15歳：

21ヶ条要求・1915＝18歳：

ロシア革命・1917＝20歳：_早稲田大学文科に進学，在学中に詩作を始め，厳しい労働も体験する。

_中退し，

原敬首相暗殺1921＝24歳：

水平社結成・1922＝25歳：

関東大震災・1923＝26歳：

_個人誌{出発}を発刊，これが機縁になり岡本潤と知り合い，アナキズム的傾向を強め，
*秋原恭次郎・川崎長太郎を誘い，4人で詩誌{赤と黒}を創刊し，表紙に'詩とは爆弾である！'で始まる有名な宣言を書いた。既成の価値や権威のすべてに反逆することを詩精神としたこの雑誌は，このころ沸き上がった芸術革命の運動の一つの集約点であり，時代の激変を鋭くとらえたものであった。

護憲三派圧勝1924＝27歳：

治安維持法・1925＝28歳：

共産党事件・1928＝31歳：

_同郷の岩井栄と結婚。この後マルクス主義に傾斜し，
*結成された全日本無産者芸術聯盟(ナップ)に参加，作家同盟の中央委員になり，
_以後，機関誌{戦旗}の発行に専念し，詩作の空白時代が続く。

満州事変・・1931＝34歳：

五一五事件・1932＝35歳：

国際連盟脱退1933＝36歳：

帝人疑獄事件1934＝37歳：

芥川直木賞始1935＝38歳：

二二六事件・1936＝39歳：

日中戦争始・1937＝40歳：

_日本共産党に入党，
_検挙され，

_転向し出所する。ファシズムの圧制が強まる中，諷刺詩によって現実と相渉ることに活路を見出し，
_諷刺を目指す詩人と画家のグループ，サンチョ=クラブを結成し，また詩誌{太鼓}を創刊するが，
_解散。

日米開戦・・1941＝44歳：

・・・・・1942＝45歳：

敗戦・・・・1945＝48歳：*敗戦後，新日本文学会の発起人になり，以後，活発な活動を続ける。

極東裁判決・1948＝51歳：「詩人の感想」，

三大事件・・1949＝52歳：「抵抗の精神」，

独立回復・・1951＝54歳：

自衛隊発足・1954＝57歳：妻栄原作の映画「二十四の瞳」が大ヒット。

安保闘争・・1960＝63歳：

いざなぎ景気1966＝69歳：自伝「激流の魚」，

美濃部都知事1967＝70歳：妻の栄が死去。「詩と政治の対話」，

全共闘・・・1969＝72歳：

石油ショック1973＝76歳：

ケラブ・ール事件1975＝78歳：_没した。